



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバル  
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 将典  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 加藤 康二 TEL 03-3498-1541  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,149	△0.5	411	△37.0	420	△29.1	211	△31.1
29年3月期第1四半期	12,210	4.4	652	68.7	593	59.6	307	91.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 323百万円 (△35.3%) 29年3月期第1四半期 499百万円 (114.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	8.30	—
29年3月期第1四半期	12.06	12.06

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	20,135	8,746	39.5
29年3月期	21,687	8,962	37.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 7,943百万円 29年3月期 8,137百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.5	2,800	10.0	2,800	7.0	1,700	7.0	66.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	27,732,622株	29年3月期	27,732,622株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	2,237,448株	29年3月期	2,237,448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	25,495,174株	29年3月期1Q	25,478,198株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の緩やかな成長を受けて輸出や設備投資の増加基調が続き、企業収益や雇用情勢の改善を受けて個人消費も底堅く推移しました。一方で米国の政策動向や英国のEU離脱問題など不確実性も増しています。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、クラウドやビッグデータ、IoT関連などのサービスが拡大するとともに、AIを活用したサービスの開発が加速しています。

このような経営環境下、当社グループは「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援する集団となり、中小・中堅企業の利益に貢献することを目指し、「情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングサービス（情報通信分野）」、「海外マーケットを独自ノウハウで取り込む経営コンサルティングサービス（海外分野）」、「環境に配慮した最先端の経営コンサルティングサービス（環境分野）」、「次世代経営に必要な人材を育てる経営コンサルティングサービス（人材・教育分野）」の4分野に特化することで他社との差別化を図り、質の高いサービスを提供するためにM&Aも活用しながら事業の拡大に取り組んでいます。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は以下になりました。

売上高は前年同期に比べ60百万円減少し、12,149百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

利益面では売上総利益が前年同期に比べ26百万円増加（前年同期比0.7%増）した一方で、販売費及び一般管理費が人件費の増加や支社の移転等により前年同期に比べ267百万円増加（前年同期比8.2%増）した影響で、営業利益は411百万円（前年同期比37.0%減）、経常利益は420百万円（前年同期比29.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は211百万円（前年同期比31.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <フォーバルビジネスグループ>

「アイコンサービス」が順調に拡大し売上高は4,464百万円（前年同期比1.9%増）となりました。一方で人件費の増加等により販売管理費が増加し、セグメント利益は278百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

#### <フォーバルテレコムビジネスグループ>

光回線サービスやISPが順調に拡大した一方で印刷関連の子会社の売上が減少した結果、売上高は3,599百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益は130百万円（前年同期比35.8%減）となりました。

#### <モバイルショップビジネスグループ>

携帯電話販売台数が前年同期比13.5%増となり売上高は2,452百万円（前年同期比2.3%増）となりました。一方で主として店舗運営に関連してキャリアから受ける支援金の制度変更等により、セグメント利益は30百万円（前年同期比68.4%減）となりました。

#### <総合環境コンサルティングビジネスグループ>

再生可能エネルギー特別措置法（FIT法）改正の影響を受け住宅用太陽光システムの販売が減少した結果、売上高は1,353百万円（前年同期比15.7%減）、セグメント損失は28百万円（前年同期は4百万円の利益）となりました。

#### <その他事業グループ>

IT教育サービス事業で通信教育関係の売上高が好調で、IT技術者派遣事業で派遣人員が増加した結果、売上高は280百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は23百万円（前年同期比261.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,552百万円減少し20,135百万円となりました。

流動資産は15,083百万円となり、前連結会計年度末比1,705百万円の減少となりました。これは主として現金及び預金の減少304百万円、受取手形及び売掛金の減少742百万円によるものです。

固定資産は5,051百万円となり、前連結会計年度末比152百万円の増加となりました。これは主として投資有価証券の時価上昇等により投資その他の資産が149百万円増加したことによるものです。

流動負債は9,097百万円となり、前連結会計年度末比1,368百万円の減少となりました。これは主として短期借入金の増加520百万円に対し、支払手形及び買掛金の減少928百万円、未払法人税等の減少452百万円、賞与引当金の減少353百万円によるものです。

固定負債は2,291百万円となり、前連結会計年度末比32百万円の増加となりました。

純資産は8,746百万円となり、前連結会計年度末比216百万円の減少となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益211百万円に対して配当金484百万円により株主資本が272百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間の連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年に対して減少しておりますが、期初に想定した範囲内で順調に推移しており、平成29年5月12日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,996,665	5,692,123
受取手形及び売掛金	5,745,716	5,003,140
商品及び製品	976,169	799,734
仕掛品	43,231	58,501
原材料及び貯蔵品	69,568	77,126
その他	4,054,747	3,565,992
貸倒引当金	△97,097	△112,760
流動資産合計	16,789,000	15,083,858
固定資産		
有形固定資産	460,419	505,663
無形固定資産		
のれん	151,620	121,237
その他	584,486	572,750
無形固定資産合計	736,106	693,988
投資その他の資産		
投資有価証券	1,639,372	1,773,271
その他	2,508,680	2,543,189
貸倒引当金	△446,027	△464,828
投資その他の資産合計	3,702,025	3,851,633
固定資産合計	4,898,551	5,051,285
資産合計	21,687,552	20,135,143
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,263,822	4,334,824
短期借入金	590,263	1,110,263
未払金	1,859,322	1,706,899
未払法人税等	515,524	63,397
賞与引当金	628,089	274,500
役員賞与引当金	182,447	39,676
返品調整引当金	10,197	7,125
その他	1,416,898	1,560,992
流動負債合計	10,466,565	9,097,680
固定負債		
長期借入金	6,551	3,752
退職給付に係る負債	2,147,658	2,168,100
持分法適用に伴う負債	35,811	52,509
その他	68,755	67,081
固定負債合計	2,258,776	2,291,443
負債合計	12,725,341	11,389,123

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,275,627	2,275,627
利益剰余金	2,340,800	2,068,039
自己株式	△1,211,968	△1,211,968
株主資本合計	7,554,754	7,281,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	688,921	763,747
為替換算調整勘定	△14,241	△15,814
退職給付に係る調整累計額	△92,190	△86,183
その他の包括利益累計額合計	582,489	661,750
新株予約権	22,157	27,263
非支配株主持分	802,809	775,012
純資産合計	8,962,210	8,746,020
負債純資産合計	21,687,552	20,135,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	12,210,649	12,149,828
売上原価	8,306,603	8,219,054
売上総利益	3,904,046	3,930,773
販売費及び一般管理費	3,251,898	3,519,659
営業利益	652,148	411,114
営業外収益		
受取利息	1,714	1,768
受取配当金	9,331	14,813
違約金収入	14,696	35,137
その他	4,762	7,601
営業外収益合計	30,505	59,321
営業外費用		
支払利息	2,755	2,592
為替差損	20,805	845
貸倒引当金繰入額	18,149	24,817
持分法による投資損失	36,853	20,470
その他	10,430	882
営業外費用合計	88,993	49,608
経常利益	593,660	420,827
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	70	876
減損損失	210	—
特別損失合計	280	876
税金等調整前四半期純利益	593,379	419,952
法人税、住民税及び事業税	64,527	36,549
法人税等調整額	165,657	139,137
法人税等合計	230,185	175,686
四半期純利益	363,194	244,265
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,016	32,618
親会社株主に帰属する四半期純利益	307,177	211,647



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	363,194	244,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,888	74,826
退職給付に係る調整額	5,564	6,007
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,859	△1,572
その他の包括利益合計	136,593	79,260
四半期包括利益	499,787	323,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,771	290,908
非支配株主に係る四半期包括利益	56,016	32,618

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,382,624	3,552,637	2,397,797	1,606,376	11,939,435	271,214	12,210,649
セグメント間の内部 売上高又は振替高	133,757	131,063	5,372	—	270,192	11,696	281,889
計	4,516,381	3,683,700	2,403,169	1,606,376	12,209,628	282,910	12,492,539
セグメント利益	361,798	203,375	97,324	4,881	667,380	6,547	673,927

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	667,380
「その他」の区分の利益	6,547
セグメント間取引消去	7,220
のれん償却額	△28,999
四半期連結損益計算書の営業利益	652,148

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては145千円であります。

「フォーバルテレコムビジネスグループ」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失を計上していません。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては64千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,464,402	3,599,614	2,452,220	1,353,447	11,869,685	280,142	12,149,828
セグメント間の内部 売上高又は振替高	130,142	145,314	4,552	13,204	293,214	12,968	306,182
計	4,594,545	3,744,929	2,456,773	1,366,652	12,162,899	293,111	12,456,010
セグメント利益又は損 失(△)	278,648	130,492	30,736	△28,985	410,891	23,652	434,543

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	410,891
「その他」の区分の利益	23,652
セグメント間取引消去	1,055
のれん償却額	△24,484
四半期連結損益計算書の営業利益	411,114

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。